

# カーボンリサイクル・火力発電の脱炭素化技術等国際協力事業 資源エネルギー庁資源・燃料部

(1) 燃料環境適合利用推進課  
(2) 鉱物資源課石炭政策室

## 令和6年度概算要求額 3.3億円 (4.0億円)

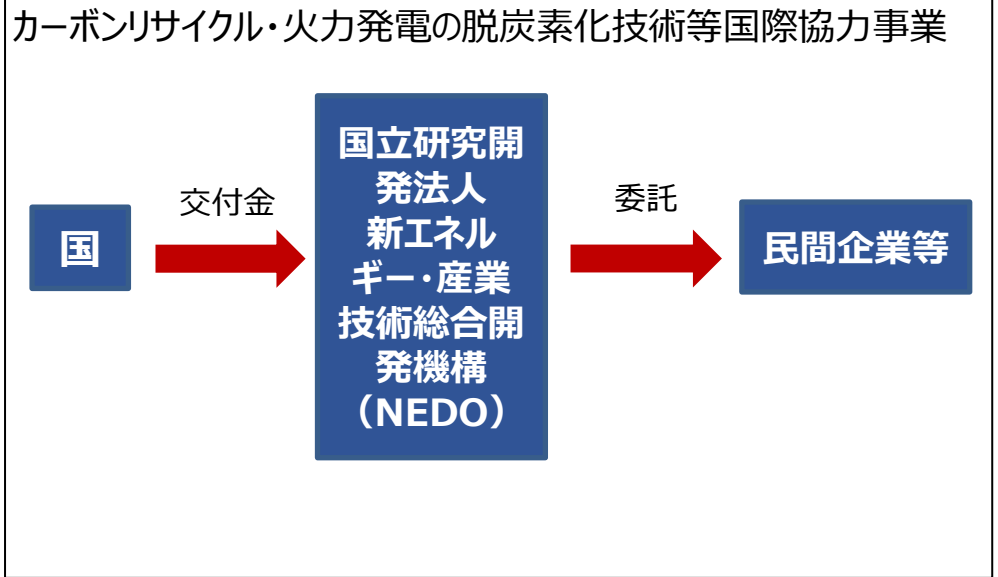
### 事業の内容

**事業目的**  
2050年カーボンニュートラル実現に向け、GX（グリーントランスフォーメーション）を通じてあらゆる取組を加速することが重要であるところ、カーボンリサイクルは、脱炭素化のためのキーテクノロジーの一つとして位置づけられている。カーボンリサイクル分野は我が国企業が強みを持つものも多いため、これら技術等での国際協力や海外展開を行うことで、世界各国のカーボンニュートラルの実現に貢献するとともに、新たな需要・市場が創出され、その市場における我が国の競争力が強まる。加えて、アジアの新興国等を中心に依然として火力発電に頼らざるを得ない状況にある国々に対し、既存発電所等へのバイオマス等混燃や効率的な運転などの我が国の優れた脱炭素化技術を支援することで世界規模でのカーボンニュートラル実現を目指すことを目的とする。

**事業概要**  
カーボンニュートラル実現に向け、カーボンリサイクルや火力発電の脱炭素化技術等の分野において、以下の取組を行う。

- (1) 国際的なカーボンリサイクル普及促進と我が国のカーボンリサイクル技術にかかる国際的な展開及び各国におけるその技術の導入のための環境整備のための技術交流、調査事業、会議開催等。
- (2) 我が国の火力発電の脱炭素化技術に関心を有する国々へ人材育成、専門家派遣、セミナー開催等。

### 事業スキーム (対象者、対象行為、補助率等)



### 成果目標

令和4年度から令和8年までの5年間の事業であり、最終的には各国等との間で、5件以上の我が国技術等を活用したプロジェクトや案件の成立を目指す。